

# 『風は南から』

令和6年度 校長室便り  
(8月22日)(第7号)



## 挫折から立ち上がる人間の強さ

今年の夏は、オリンピックでの日本人選手の活躍に元気をもらいました。特に、最後の逆転でのメダル獲得が多く、最後まで「自分を信じる心」「諦めない心」の強さを感じました。しかし、私が最も感動したのは、血のにじむような努力をしたのにメダルには届かなかったり、敗者復活戦で銅メダルを必死になって獲得したりした選手が、挫折感から立ち直り前を向いて次へ向かっている姿でした。「オリンピックでの借りはオリンピックで返す」と4年後を見据えて動き出しています。まさに不屈の精神です。不動心の大切さを説く禅僧の南直哉氏は、「私が考える不動心とは、揺れてもいいがこぼれない心のこと。やじろべえのようにゆらゆら動いたとしても、軸は一点に定まっている心のことです。動揺したり怒りがこみ上げてきたりしても、スーと元に戻ることが大切です」と言っています。挫折しても立ち上がる「しなやかな心」を持ちたいですね。

## 清流の国 ぎふ総文 2024 弁論部門 優良賞受賞 おめでとう！ 三島 結佳さん(2-2) 演題「鳥は翼に従って巣を作る」



8月に行われた全国総合文化祭・弁論部門に県代表として出場した三島結佳さんが、ベスト8にあたる優良賞を受賞しました。昨年度に引き続き全国大会での入賞になります。70名を超える参加者の中で、33番目出場した三島さんは、「スポットライトの当たる大きな会場で緊張はしましたが、発表自体は楽しめました。指導して下さった先生方をはじめ、お世話になった方々に入賞できたことを報告できて本当に良かったです」と感想を述べてくれました。

## 「えらぶ百物語」



8月17日(土)あしびの郷・ちなで開催された「ミュージカルえらぶ百物語2024凱旋公演」の屋敷部を観覧しました。沖高の出演者が、ポスターの校内掲示の件で校長室を訪問してくれましたし、エイサー部やFEED BACKのメンバーの出演もあり、多くの沖高生が出演することを知っていましたので、とても楽しみにしていました。

当日は、島内から多くの方々が出来場され、開演前から熱気に満ち溢れていました。2時間半に及ぶ大作でしたが、終わってみればあっという間で、「えらぶゆり」の誕生秘話をモチーフに描かれた、笑いあり涙ありの素晴らしいミュージカル作品でした。出演者が堂々と歌やダンス、演技を披露し、改めて沖永良部島で育った子どもたちの感性と表現力の豊かさを実感しました。「沖永良部っていいな」と余韻に浸りながら会場をあとにしました。

## 1年生普通科「和泊町役場訪問」



7月10日(水)と16日(火)の2回に分けて、1年生普通科では、対話型自治体経営シミュレーションゲーム「SIMおきえらぶ2050」のための調査として、和泊町役場を訪問しました。当日は、和泊町のバスで送迎までしていただきました。

10日(水)は総務課、保健福祉課、教育委員会を、16日(火)は企画課、土木課、経済課を訪問させていただき、事前に提出した質問に対して、詳しく説明していただきました。それぞれの課では、普段からどのような課題を持ち、その解決に向けて取り組まれているのか詳細に聞くことができ、生徒たちは大変勉強になったようです。和泊町役場の職員の皆様、ご多用の中丁寧にご対応いただき、本当にありがとうございました。

## 「R80」ワークショップ



7月18日(木)株式会社FCE参与の中島博司先生をお迎えして、「R80」ワークショップと職員研修を行いました。生徒向けには、40分を1コマにして、2クラスずつ3コマのワークショップを実施していただきました。先生にとっても初めての試みだったそうです。Rは、Reflection(振り返り)とReconstructure(再構築)のRです。先生によれば、「R80」とは、2文80字程度の文章を接続詞を用いて書くという手法ですが、単なる文章記述の技法ではなく、物事を論理的に考える際に用いる「学びのアイテム」であるようです。書くのが苦手な人も、この型をマスターすれば、80字×5回で400字原稿用紙を埋めることになりしますので、いろいろと応用が利きます。「総探の時間」の振り返りをはじめ、これから学校全体で取り組んでいく予定です。

## 3年生「勉強合宿」



7月27日(土)から29日(月)までの3日間、3年生は、和泊町研修センターで「勉強合宿」を行いました。この企画も宿泊費等を「沖高教育振興事業」から支援していただいています。「夏を制する者は受験を制す」とも言われるように、3年生にとって今年の夏休みはとても大切です。気持ちが萎えそうになる時も、頑張っている友達の背中を見ることで、気持ちが鼓舞されます。一日10時間の学習ができたという自信は、これからの生活にとって大きな力となるはずです。合宿が終わった次の日から、教室で黙々と努力する3年生の姿がありました。